

学校の様子

(1) 個に応じた授業



各教科等
チーム・ティーチングや
母語支援員によるサポート



数学 習熟度、目標に応じた授業

中学校までの学習内容が身に付けられるよう、年齢、経験等の実情や学び方の特性等を考慮して、個に応じた授業を展開しています。日本語が苦手な生徒には、母語支援員が通訳したり、自動翻訳機を活用したりしています。

(2) 協働的に学び合う授業



理科 グループワーク



学級活動 話し合い活動

本県が目指す「多文化共生・共創」の実現に結びつくよう、国籍や年齢、経験等、様々な背景をもつ多様な人々が協働的に学び合う授業を展開しています。

(3) ICTを活用した授業



大型モニターで資料提示



美術 アニメーション制作

電子黒板や一人一台端末などの ICT 機器を有効に活用して、画像や動画なども使用しながら、視覚的にも学習理解を支援しています。

(4) 実践的なキャリア教育



キャリア教育講演会①
講師は本校を設計した設計
事務所の代表



キャリア教育講演会②
講師は地元企業の代表

企業からの講師派遣等によるキャリア教育を実施しています。

(5) 丁寧な日本語指導



日本語 中級クラスの様子

日本語指導を必要とする生徒が、自らの能力を十分に発揮できるよう、特別の教育課程を編成し、取り出しによる日本語指導を実施しています。

(6) 安心できるサポート体制



教育相談の様子

2か月に1回、生徒全員と教育相談を行い、悩みや将来について、一人一人の思いや願いを聞き取り、教育活動の充実に生かしています。日本語が苦手な生徒には、母語支援員がサポートしています。

また、スクールカウンセラーを配置し、週に1日、希望する生徒からの相談を受ける時間を設定しています。